



令和5年2月14日  
海上保安庁

## SAPPHIRE (サファイア) 23

### 2023年第1回 日米海上保安機関合同訓練 (結果概要)

海上保安庁は、令和5年2月14日(火)、鹿児島県鹿児島湾において、海上保安庁の巡視艇1隻、回転翼航空機1機や米国沿岸警備隊の複合型ゴムボート1隻などによる合同訓練を実施しました。

本訓練は、日米共同取組「SAPPHIRE (サファイア) 23」に基づく本年1回目の合同訓練となります。

#### 1. 訓練概要

- 日 時：令和5年2月14日(火)  
午前10時半頃～正午頃まで
- 場 所：鹿児島県鹿児島湾  
(訓練海域略図参照)
- 参加勢力：
- ・海上保安庁  
第十管区海上保安本部鹿児島海上保安部所属  
巡視艇「さつかぜ」  
総トン数26トン、全長20.0メートル  
第十管区海上保安本部鹿児島航空基地所属  
回転翼航空機「まなづる」  
全長16.65メートル  
機動救難士
  - ・米国沿岸警備隊  
太平洋方面司令部所属  
巡視船「KIMBALL (キンボール)」  
複合型ゴムボート  
全長10.6メートル
- 訓練内容：洋上吊上げ救助訓練

巡視艇さつかぜ



回転翼航空機まなづる



巡視船 KIMBALL



巡視船 KIMBALL  
複合型ゴムボート

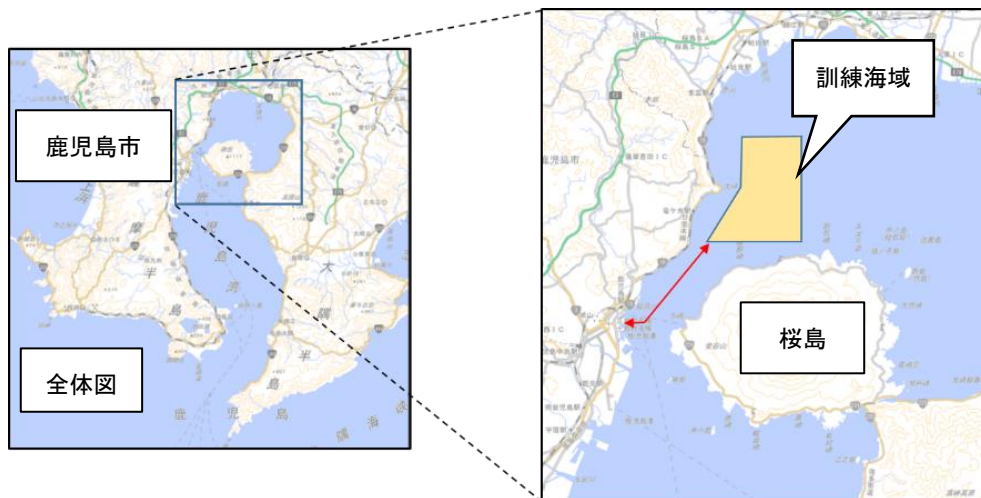


## 2. 訓練結果

本訓練は、昨年5月18日に海上保安庁と米国沿岸警備隊との間で署名した日米共同取組「SAPPHIRE（サファイア）」の一環として実施したもので、本年第1回目となります。

本訓練では、日米両機関が連携した洋上吊上げ救助訓練を実施し、必要な知識や技術を共有するとともに、日米両機関の相互理解・信頼醸成を促進することができました。

### <訓練海域略図>



## 3. 相互交流等

本訓練実施前に、巡視船 KIMBALL（キンボール）の鹿児島港に入港にあわせ、両機関の相互理解や連携協力体制を促進すべく、本庁職員、第十管区海上保安本部職員、鹿児島海上保安部職員による巡視船 KIMBALL（キンボール）の見学や巡視船 KIMBALL（キンボール）船長等による第十管区海上保安本部幹部への表敬を行いました。

海上保安庁では、「自由で開かれたインド太平洋（FOIP）」の実現に向け、引き続き、SAPPHIRE（サファイア）に基づく取組を通じ、米国沿岸警備隊との連携・協力を推進します。

<参考 1 >

SAPPHIRE (サファイア)

- ・ SAPPHIRE : Solid Alliance for Peace and Prosperity with Humanity and Integrity on the Rule-of-law based Engagement
- ・ 日本語訳 : 法の支配の取組における誠実と仁愛に基づいた平和と繁栄のための強固な連携

<参考 2 > 2022 年 日米海上保安機関共同取組

- ・ 合同訓練 2回
- ・ 合同能力向上支援 2回

ほか、共同オペレーション（実海難への共同対応）も実施

<訓練の状況>



<表敬及び船内見学の状況>

